

# 令和も「今ここ」

元号が改まり、「令和」の時代がはじまりました。最初の元号「大化」から二四八番目です。元号は中国ではじまり、かつては広くアジア圏で使われた制度でしたが、現在元号を使っているのは世界中で日本だけとなりました。よくぞ残してくれたと思いませんか。是非とも、令和を良い時代にしていきたいのです。

早速、令和を社名に入れる会社が百を越えたそうです。会社の繁栄を願つて新たなスタートを令和と共に切つて行こう、

という事でしようから、良い事だと思いります。しかし本来、元号は勅許ちょつけい、天皇陛下

府五代執権、北条時頼が開山に宋(中国)

の許可無く使えないものでした。皆様の菩提寺の本山は御存知のように鎌倉の建長寺です。建長寺は元号が「建長」の時に建てられました。こうした元号を名前にした寺はそれほど多くなく、延暦寺、仁和寺、建仁寺、寛永寺などが代表的ですが、延暦寺、仁和寺は創建当時は違う名前で、後から元号を寺名にしています。

創建当時から元号を冠された建長寺は、実はそれだけ日本にとって特別なお寺なのです。

日本は鎌倉時代からずっとこの「今ここ」を実行して来たお陰で、国土が狭く資源も乏しいのに繁栄してきたのです。「令和」がどんな時代になるかは、私たちの「今ここ」の積み重ね次第です。

建長寺は建長五年(一二五三)、鎌倉幕

(禪林 恭山)



Echo No.153  
令和元年 孟蘭盆

院寺寺寺  
峰福林禪  
一禪禪宗  
羽村臨済会  
\*\*\*\*\*

から蘭溪道隆禅師を迎えて建立しました。  
正式名を『建長興國禪寺』といいます。

「仏教の正面」といわれる禅の教えによつて、日本国の繁栄を願つたのです。

禅とは「今ここ」の教えです。お経を読む時はお経に成り切れ、ほうきを持つたらほうきに成り切れ・・今ここに自分があるべきもの、やるべきものに成りきれという単純な教えです。世界には決

まつた時間には仕事中であつても礼拝をしなければならない宗教や、のべつ幕無しに呪文を唱える宗教が存在します。それが悪いとは言いませんが、禅ではお経は読むべき時にしかよみません。本尊すら決まっていないのです。仕事の時は仕事三昧釈迦も阿弥陀も忘れて良いのです。



# 禅と共に歩んだ先人

## まつ お ば 松 尾 芭 蕉

XIII

臨済禪と接し、その精神性や美意識に感化される事により、自分自身を高め、偉大な功績を残した先人達を紹介するという趣旨で進めていこうというこの項ですが、前回に引き続き江戸時代前期に生き、日本の俳諧（俳句）を芸術的域にまで高め大成させた「俳聖」とも呼ばれる「松尾芭蕉」についてお話をさせていただきたいと思います。

### かるみ——蕉風の完成

「おくのほそ道」の旅において芭蕉は

「不易流行」を一步進めた「かるみ」という境地に至ったのだと前回お話をしました。「不易流行」も「かるみ」も蕉風の作風を説明するものとしての言葉ですが芭蕉の人生観そのものともいえるのです。若い頃は霸氣もあり、未来に大きな希望を持って生きていても、年を経て自ら

の老いと向きあつた時、身も弱り病がちになつたり、親しい人々との死別、自らの死への覚悟と、なかなかに思い描いていた幸せな人生はやつてこない、幸福とは虚妄に過ぎないのでないか？それどころか人生とは悲惨なものなのではないか？

ではその悲惨な人生をどう生きていくばよいのか。大きく二つの道がある。一つは嘆くこと。もう一つは笑うこと。俳諧はもともと言葉遊びの類から発生したものでその中で生きてきた自分（芭蕉）にとっては人生は悲惨なものと覚悟しつつ、だからこそたまにある幸福をより喜び感謝したい。

「おくのほそ道」以降の芭蕉の句にはこうした人生への深い諦念が感じられます。苦しい、悲しいと嘆くのは当たり前の事をいつているにすぎない。今さらいっても仕方がない。ならばこの悲惨な人生を微笑をもつてそつと受け止めれば、この世界はどう見えてくるだろうか？

#### 参考文献

長谷川櫂「奥の細道」をよむ

この項了（一峰 義紹）



つまり「かるみ」とは嘆きから笑いへと転換だつたのです。

俳諧はもともと滑稽の道、笑いの道でした。「かるみ」はその滑稽の精神を徹底させることにもなつたのでした。

その「かるみ」は時代を超えて、後世の俳人にも受け継がれていきました。

病の床にあつた正岡子規が「悟りといふ事は如何なる場合にも平氣で死ぬる事は如何なる場合にも平氣で死ぬる事であつた」（『病床六尺』）と書いていますが、その平氣ということは「かるみ」を子規として表現したものといえるでしょう。

# 禅寺雜記帳



で最も歴史があるのです。誇らしいです。

などの祈願もいたします。

◆令和の典拠は『万葉集』からで、史上

初めて日本の古典から引用されたという

事も大変話題になりました。お陰で万葉集  
関連の本が売れまくっているそうです。

◆今回元号が変わる事をきっかけに、日本中  
が同じ方を向いて盛り上がっている  
ように感じます。十月二十二日には「即

位礼正殿の儀」が行われます。その日に

日本中の各家庭全てが玄関先やベランダ  
に日本国旗「日の丸」を掲げたらどんな  
に素晴らしい事でしょうか。国旗をお持

ちで無い方、是非用意して一緒にお祝い  
しましよう。

◆今上天皇陛下は、初代の神武天皇から  
数えて百二十六代目と宮内庁のホームページ  
に記載があります。神武天皇は紀元

前六百六十年のお生まれですから、皇室  
の歴史は二千七百年近くもあるのです。

◆「神話の話をされても」という意見も  
あるでしょうが、存在が確実に確認され  
ている代から数えても千五百年以上続い  
ていて、わが国の皇室は世界の王室の中  
で最も歴史があるのです。誇らしいです。

◆実行委員会の皆さんはこの日の為に二  
月から何度も会合を行い、警察署や消  
防署、国土交通省、市役所等との協議を  
重ね、また炎天下での灯籠の販売等に励  
んで来られました。夕方の行事ですが当  
日は朝の八時から会場の準備をし、翌日  
も会場の清掃活動を行います。本当に大  
勢の協力によって成立する、とっても大  
変な、そして素晴らしい行事です。せつ  
かくですから是非一人でも多くの方に御  
参加、御協力を頂きたいと思います。

当日参加出来なくとも、事前申込みで  
灯籠を流して供養して頂けます。一基千  
円です。詳細は各菩提寺にお尋ね下さい。  
なお雨天の場合は翌四日になります。

◆令和最初のお盆を迎えるました。日本では  
は六百六年、推古天皇によって日本で初  
めてお盆の法要が行われたといいます。  
日本の最初の元号「大化」が六四五五年で  
すから、それよりも更に古い、とつても  
歴史のある日本の伝統行事なのです。こ  
れからも未来永劫、大事に伝えて行きた  
いものです。それは今を生きる私たちの  
役目です。

◆今上天皇陛下は、初代の神武天皇から  
数えて百二十六代目と宮内庁のホームページ  
に記載があります。神武天皇は紀元

前六百六十年のお生まれですから、皇室  
の歴史は二千七百年近くもあるのです。

◆「神話の話をされても」という意見も  
あるでしょうが、存在が確実に確認され  
ている代から数えても千五百年以上続い  
ていて、わが国の皇室は世界の王室の中  
で最も歴史があるのです。誇らしいです。

家内安全、交通安全、青少年の健全育成

(禅林 恭山)

